

令和7年（2025年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和7年2月26日（水）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	奥間 綾乃 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 中心市街地の活性化について	那覇市は沖縄観光の中心地であり、また「まちぐわー」（市場や商店街）が長年にわたり発展してきた歴史的な地域である 今後のまちづくりにおいて、市街地の活性化は欠かせない 以下伺う (1) 老朽化したまちぐわー周辺の建物の整備・対応方針について 近年、まちぐわー周辺の建物の老朽化が進み、耐震性や防災面でも課題が指摘されていることから、市として、どのような整備計画や対応方針を持っているのか伺う (2) 防災対策について 市街地の密集地域では、防災対策が極めて重要である 現状の防災計画及び今後の防災対策の強化に向けた取組について伺う (3) 中心市街地の公園整備計画について 中心市街地の公園の整備計画をどのように考えているのか伺う (牧志南公園及び希望ヶ丘公園) (4) 駐輪場について 市街地における駐輪場不足は、自転車利用者にとって大きな課題である。現状の駐輪場設置状況と、取組について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 新都心公園 の駐車場対策 について	(5) 牧志公設市場の活性化について 公設市場は、戦後から「沖縄の台所」として県民に親しまれ、多くの人々が食材を求めて訪れる場所であった。しかし、近年では大型スーパーの進出により県民の買い物客が減少傾向にあることから、県民の来客を呼び戻す施策や若い世代に相対売りなど市場の歴史が学べる施策が求められる。今後の取組について伺う 新都心公園では、P F I 導入により今後カフェの開設が予定されているが、これに伴い来園者の増加が見込まれる。その結果、現在も発生している駐車場への入庫待ちによる渋滞がさらに深刻化し、駐車場の不足も懸念される。こうした状況を踏まえ、今後の駐車場の整備や交通対策をどのように考えているのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月 26 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	多和田 栄子 (立憲民主・社民・ニライ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 奨学金支援事業の取組について 2 高齢者支援について 3 保育園の不正受給について 4 那覇大綱挽まつりについて	平成 30 年度から国に先駆けて、本市独自の給付型奨学金事業が開始し定着している。経済的理由で進学をあきらめないための本市の役割は、とても重要である。以下伺う (1) これまでの実績と、課題について伺う (2) 本市の奨学金返還支援事業の取組はあるのか伺う 高齢者などの支援を必要とする方が孤立しないよう「地域見守り隊」の取組が進められている。しかし、依然として孤独死が多い。以下伺う (1) 本市の孤独死の現状を伺う (2) I Tを活用した見守りセンサーの活用及び課題について ライオンの子保育園グループが、虚偽報告で補助金や給付金を不正受給したとして行政指導が行われた。以下伺う (1) 不正受給及び本市の被害額について、一連の流れを伺う (2) 4 月からも引き続き、園児の新規受入れがあると聞く。経緯を伺う 平和の象徴として復活をした「那覇大綱挽まつり」において、市民パレードが実施されていたが、コロナ禍において中止された。その後、市民パレードは行われていない。多くの市民から再開を望む声が寄せられている。再開に向けての见解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 公園行政について	首里石嶺4丁目にいろんな遊具などが設置された公園がある。明星公園と呼ばれていて、多くの子どもたちが毎日元気で遊んでいる。ところが、手洗い場や水飲み場などの設置がされてなく不便であるとの声が届いている。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月２６日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	吉 里 明 (公 明 党)	1 平和行政について	戦後 80 周年から 100 周年に向けた平和創出の取組として、学術機関や国連機関、市民社会及び民間セクターなどとの今後のパートナーシップの在り方について、本市の見解を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 ソーシャルインパクトボンド（SIB）について	SDGs の達成に向けたまちづくりの新しい手法、ソーシャルインパクトボンドを取り入れた「那覇市版 SIB」の協働活動の取組を高く評価する 取組を決めた理由及び概要、今後の展開について伺う
		3 教育行政について	(1) 英語学習向上の意義も込めて、那覇市の子どもたちと米軍基地内の子ども達が文化や平和、スポーツ交流などを積極的に行っていくことを提案してきた。その後の検討状況について伺う (2) 学校プールの塗装剥がれ等が原因で怪我をする子どもが増えてきていたことから、早急な修繕対応を求めてきた。その後の検討状況と次年度の対応について伺う (3) 今年度から開始している学級費の公費負担について、現場の先生方からは使い勝手が悪いとの声が届いている。教育委員会の認識と今後の対応について伺う (4) 毎月発生する学校徴収金について、子ども達に現金を持たせることに保護者から不安の声や、先生方からは不安と業務負担の声があがっている。小中学校における実状と、それに対する教育委員会の見解及び今後の対応について伺う (5) 本市におけるスマートフォンを所有する児童生徒の現状と、SNS などによるいじめの発生状況及び相談・通報体制の対応について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 「誰もが移動しやすいまちづくり」について	(6) 社会性と情動の学習として、ソーシャル・エモーショナル・ラーニング（SEL）という学習方法がある。SELについての認識と、本市でも導入できないか見解を伺う (1) 多文化共生社会の観点から、外国人を対象に自転車などの正しい乗り方を学べる講習会を開催してはどうかと考える。本市における自転車などを利用する外国人の実状を伺うとともに、講習会開催についての見解を伺う (2) これまで高齢者の自動車運転免許返納を促す移動支援を訴えてきた。ちゃーがんじゅう課も熱心に調査研究にあたってきていると感じる。本市における取組の意義と高齢者施策の中での重要度について見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月 26 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 亮 太 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 物価高騰対応について 2 詐欺被害拡大防止について 3 介護行政について 4 教育行政について 5 文化振興行政について 6 道路行政について	米や燃油等物価高騰によって国民生活に多大な影響を及ぼしている。非課税世帯のみならず、幅広い所得層の生活は厳しい状況である。所得にかかわらず全市民を対象とした商品券などの支援が必要と考えるが、見解を問う インターネットを介し、高齢者等を狙う詐欺被害は、近年増加傾向にある。本市の被害状況の推移と被害拡大防止のための取組について問う 高齢化社会において、民間事業者と協働のパートナーとして高齢者の受け皿を維持・拡充していくことが重要であると考え。以下問う (1) 本市指定介護事業所数と利用状況を問う (2) 高齢者の貧困率や生活困窮について見解を問う (3) 介護事業所への運営指導、監査の実施状況を問う (1) 公立小中学校インクルーシブ教育の方針の概要を問う (2) ギフテッドの子ども達への対応状況を問う 令和７年度実施予定事業の特徴と新たな取組について問う 横断歩道以外の場所での、危険な横断への対策について見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月 26 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	坂 井 浩 二 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 平和教育について 3 学校給食費について 4 保健行政について	(1) 本市小学校における航空自衛隊音楽コンサート中止について、これまでの経緯と本市の対応を伺う (2) 関係当事者間のきちんとした話し合いがなされていない状況の中で、何故マスコミ報道されるに至ったのか また自衛隊員を親として持つ子ども達への影響について伺う 学童疎開船対馬丸の悲劇を語り伝え、平和へのおもいを発信すべく、これまで在校児童が犠牲となった垣花小学校と泊小学校に平和のモニュメントが設置された 当該校として残る１校である約 80 名の犠牲者を出した天妃小学校への設置を望む声があるが当局の見解を伺う 今定例会代表質問でも提言したが、本市在の私立興南中学校、沖縄尚学高校附属中学校など私立中学校に在籍する生徒に対しても学校給食費無償化を強く求めるが、知念市長の見解を伺う (1) 本市における産後ケア事業の現状と今後の拡充について本市の方針を伺う (2) 出産・子育てに不安を抱えるママ達をサポート支援する民間の個人・団体へ本市独自の認証制度を行い、ネットワーク化を図り、連携を強化すべきと考えるが本市の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 文化行政について	(1) 那覇市文化芸能の発信拠点である那覇市ぶんかテンプス館における那覇市文化協会等の利用状況について伺う (2) 那覇市発祥のシンボルである「旗頭」を那覇市指定無形民俗文化財に指定した場合の波及効果について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月 26 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 高齢者支援について 2 子育て支援について 3 防災対策について 4 違法と最高裁で断罪された本市の土地 区画整理事業について	(1) 物価高騰が高齢者の年金生活を直撃している。本市での高齢化の実態、国民年金の受給状況、未年金者数について問う (2) 補聴器購入費助成の拡充と、バスやモノレールなどの交通機関を優待料金で利用できる特別乗車券＝敬老パス制度の創設について問う 働き方が多様化しているもとで、夜間も質の高い保育が求められている。そのために必要な夜間認可保育所の状況について問う（本市、県、全国） 首里石嶺町３丁目をはじめ、長い期間にわたって続いている浸水被害地域について問う (1) 本市の真嘉比古島第一地区土地区画整理事業では、30 年余も地権者と争いが続いている。那覇市は、県と国での行政不服審査で２回、司法での第一審、第二審、第三審と５回連続して負け、「著しく不利益、不公平で、必要な造成工事を完了しない換地処分は、土地区画整理法第 89 条、第 103 条違反」と明確に那覇市が行ってきたことが違法と最高裁で確定している。しかるに、いまだ問題は解決していない。これは、違法と断罪された那覇市による著しい人権侵害、財産権侵害、リーガルハラスメント、嫌がらせ、いじめであり断じて許されない。本市のこの違法事件に係る損害賠償請求訴訟の内容を問う (2) 真嘉比古島第一地区土地区画整理事業の実施計画書での宅地の整備計画について問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 去る 11 月定例会の答弁で、「①土地区画整理事業に『がけ条例』は適用される。②2009 年 5 月 17 日付けの沖縄県土木建築部都市計画モノレール課区画整理班長発の『土地区画整理事業で設置する擁壁の建築基準法適用について』の通知文書は公文書である。」と当局は認めた。これまで、当局がそのことを認めてこなかった答弁との整合性、議会に対する当局の姿勢のあり方について問う
		5 沖縄振興策の推進について	「忍耐と苦難の中で生き抜いてこられた沖縄県民の方々の心情に深く思いをいたし、県民への償いの心をもって事にあたるべきである」との大方針をもとに、沖縄県が有する 4 つの特殊事情に鑑み、沖縄振興特別措置法等に基づく沖縄振興策が講じられている。内閣府 H P 記載の「沖縄の特殊事情」について問う
		6 異常な大軍拡・2025 年度政府予算案について	「失われた 30 年」、賃金が上がらず、年金は目減りし、消費税と医療・介護の負担が繰り返し増やされ、大学や専門学校の学費負担が重くのしかかり、そこへ物価高が襲いかかっている、国民は苦境に追い込まれている。ところが、政府の 2025 年度予算案は、異常な軍事費の突出、大企業へのバラマキ、暮らしに冷たい、という 3 つの大問題がある。社会保障、文教・科学、公共事業、中小企業対策、食料安定供給、軍事費の対前年度比を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月 26 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	當 間 安 則 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 街路整備について 2 障がい福祉について 3 感染症について 4 共同利用施設整備について 5 防犯行政について	本市における街路樹について以下伺う (1) 街路樹の意義について伺う (2) 樹木及び雑草の管理について伺う 障害者総合支援法の目的にもあるように障がい者及び障がい児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むこととされている。生涯にわたりニーズに対する理解と継続的な支援が重要である。以下伺う (1) 2024 年の障がい者雇用率について、本市及び民間企業の状況を伺う (2) 公立こども園へ入所希望の医療的ケア児の受入れを可能とするための看護師の体制の現状を伺う 本市における感染症について以下伺う (1) インフルエンザ及び百日せきの推移について伺う (2) コロナウイルスワクチンの定期接種の現状について伺う 安次嶺自治会館の建替え整備の現状について伺う 那覇市のこども 110 番の家の意義と現状を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 保育行政について	ライオンの子保育園グループの不正受給について、経緯と現状を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月２６日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	喜屋武 幸 容 (立憲民主・市民・ニライ)	1 女性活躍社会について	本市における男女共同参画事業について現状を伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 都市開発について	継承者のいないお墓が増加傾向にある。本市における無縁墓・空き墓の現状と課題を伺う
		3 道路行政について	道路整備の現状について、道路の修繕依頼などを報告する「道路投稿システム」の利用状況を伺う
		4 市内の電柱について	電柱の地中化や適切な整理統合を実施することは、災害に強い街づくりに寄与し、都市の景観や狭隘な道路においては通行しやすさに繋がると考える。現状と課題を伺う (1) 市内における現在進行中の路線・区域について (2) 通学路の安全を確保するために、識名小学校正門付近にある電柱の整理統合が望まれているが、対応可能か、見解を伺う
		5 教育行政について	子どもたちへ健全な育成環境を提供するための取組について現状と課題を伺う (1) ヤングケアラーへの支援について現状と課題 (2) インターネット上における児童・生徒への犯罪行為などの勧誘に対する注意喚起について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和７年２月２６日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	糸 数 貴 子 (立憲民主・社民・ニライ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 男女共同参画について 2 デジタル性暴力について 3 ひとり親支援について 4 女性支援について 5 同性カップルの住民票の表記について	(１) 政府は国連女性差別撤廃委員会が男系男子の継承を定める皇室典範の改正を勧告したことに対して抛出金を使わせないとする対抗措置をとった。抛出金というお金の力で対話を打ち切るようなやり方について、男女共同参画行政のトップランナーである本市の見解を伺う (２) 新真和志複合施設整備事業者が選定され、選定委員会は役目を終えたが、女性委員がゼロだったという経緯がある。整備に向けて女性の視点が必要だと考えるが見解を伺う 女性センターの講座「デジタル性犯罪について知ろう！！～被害を未然に防ぐための実例と知識～」について、講座の内容及び成果と課題を伺う 琉球新報としんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄が合同でひとり親世帯へ実施したアンケート調査の結果が、１月１２日の新聞紙面で紹介された。食への影響が大きく、「将来に希望がない」と答えた回答者が５４％にのぼる。アンケート結果を把握しているか 令和６年４月１日に施行された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の内容と本市の取組 同性カップルの住民票の続柄について、事実婚カップルと同様に「妻（未届）」「夫（未届）」の表記ができる自治体が増えてきた。昨年の６月定例会で質問した時には、調査研究が必要ということであったが、改めて見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 市民相談体制について	本市の市民相談の体制について以下伺う (1) インターネット相談窓口の運用について、県議会での個人情報の扱いが問題になっているが、本市での取り扱いについて伺う (2) 窓口での相談体制について、多岐にわたる相談をどのように受けているのか (3) 犯罪被害者の相談及び支援について、どのようにしているか (4) 名護市議会で犯罪被害者等支援条例が可決され、4月1日に施行される。那覇市でも条例制定が必要ではないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長